

台風第16号に係る関係省庁災害警戒会議

議 事 次 第

日時：平成26年9月24日（水）11:45～
場所：合同庁舎8号館3階 災害対策本部会議室

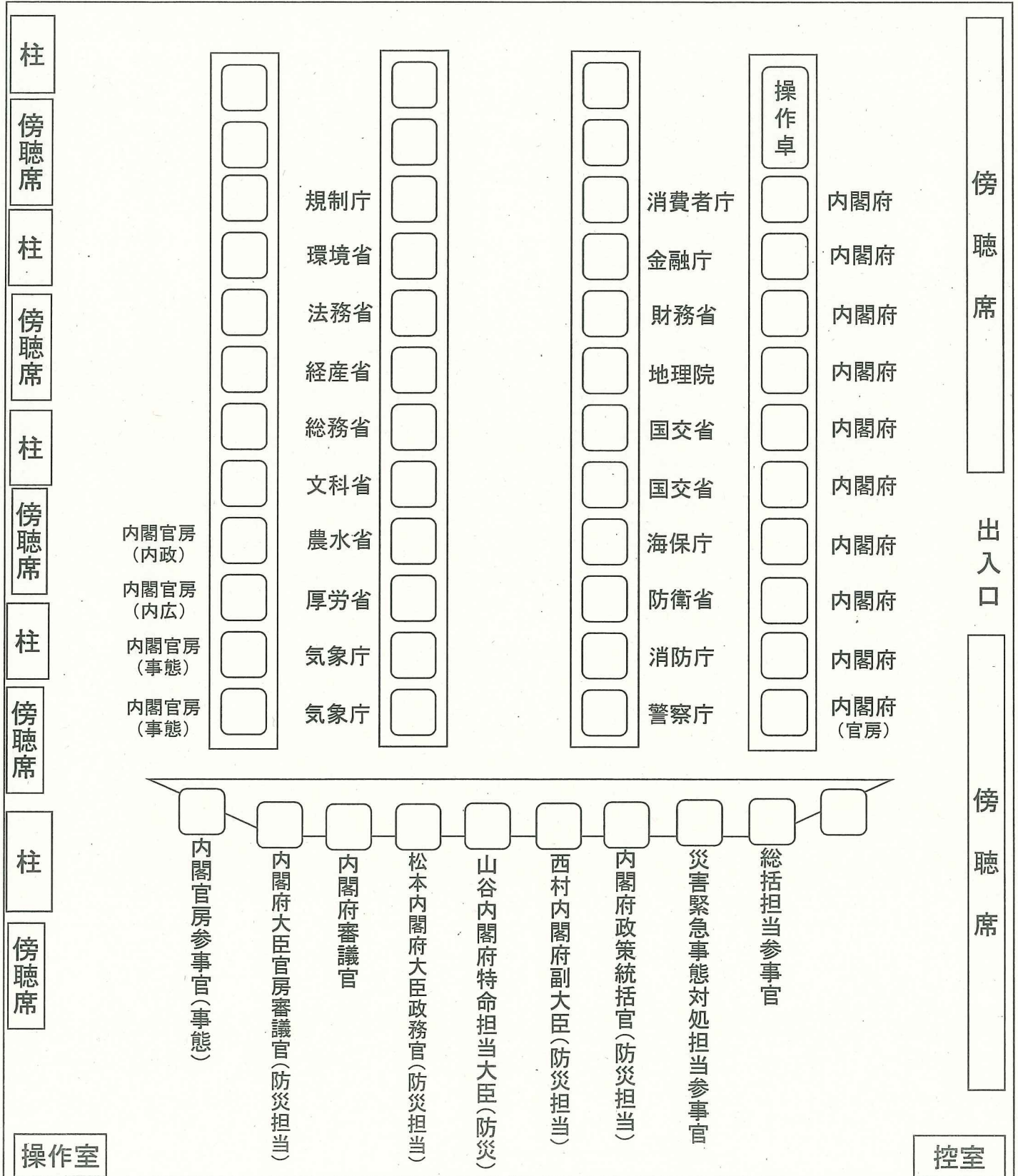
1. 山谷内閣府特命担当大臣（防災）挨拶
2. 今後の気象の見込みについて
3. 各省庁の対応状況について
4. その他

台風第16号に係る関係省庁災害警戒会議

配席図

平成26年9月24日(水) 11:45～

中央合同庁舎第8号館3階 災害対策本部会議室

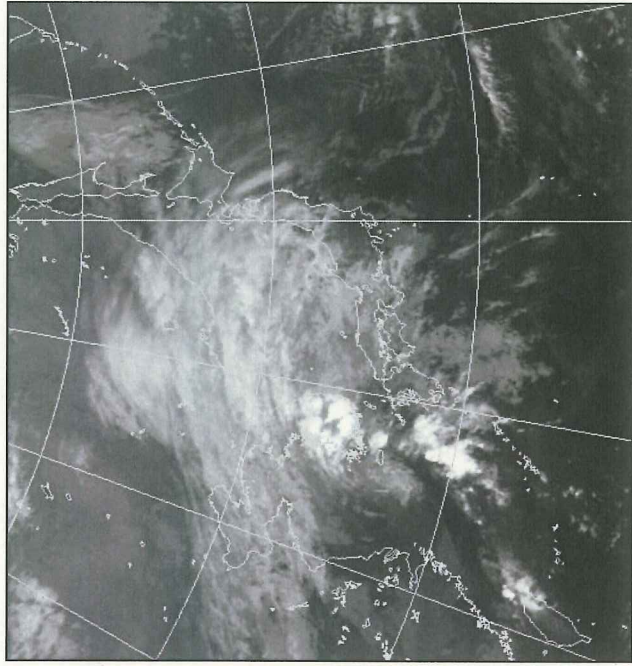


25日にかけての大雨について

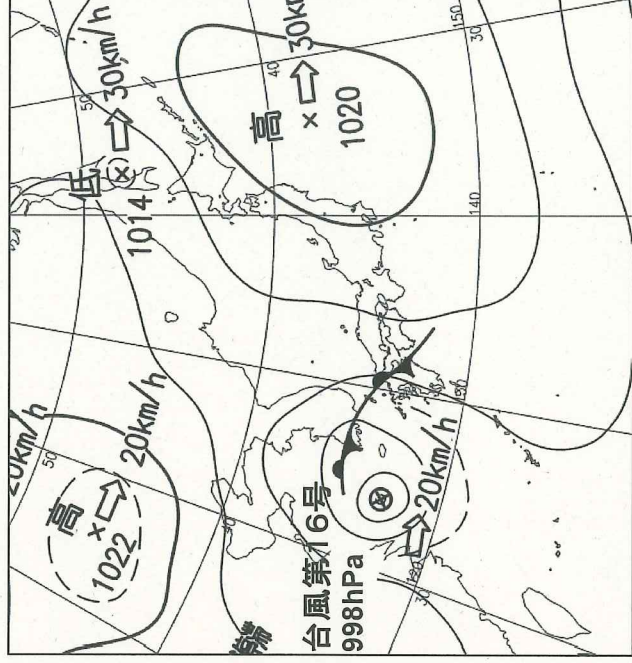
1 気象庁

平成26年9月24日11時現在

- 台風第16号は、24日9時に、東シナ海で温帯低気圧となった。台風から変わった温帯低気圧は、前線を伴って東に進み、明日(25日)には東北地方を通過する見込み。低気圧に向かって南から湿った空気が流れ込んで、西日本から北日本の広い範囲で大気の状態が非常に不安定となる見込み。
- 25日にかけて西日本から北日本の広い範囲で雷を伴った激しい雨が降り、大雨となる見込み。局地的には非常に激しい雨が降るおそれ。土砂災害、河川の増水、はん濫、低い土地の浸水、暴風に警戒。高波や落雷、竜巻などの激しい突風に注意。
- 各地の気象台が発表する警報や注意報、最新の気象情報等に留意。

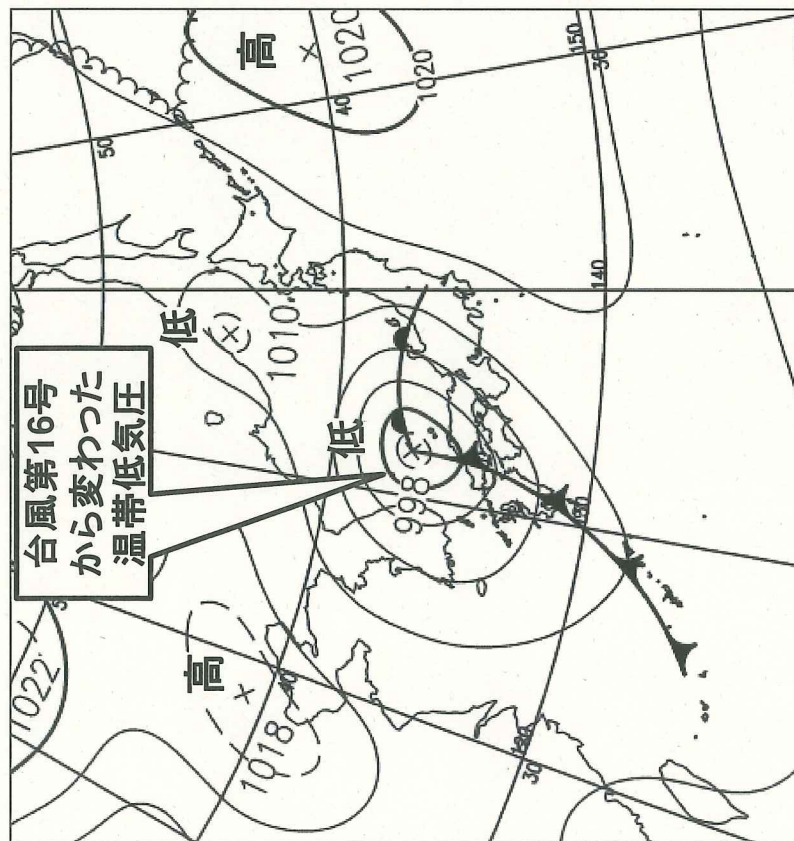


衛星画像(赤外) 9月24日6時

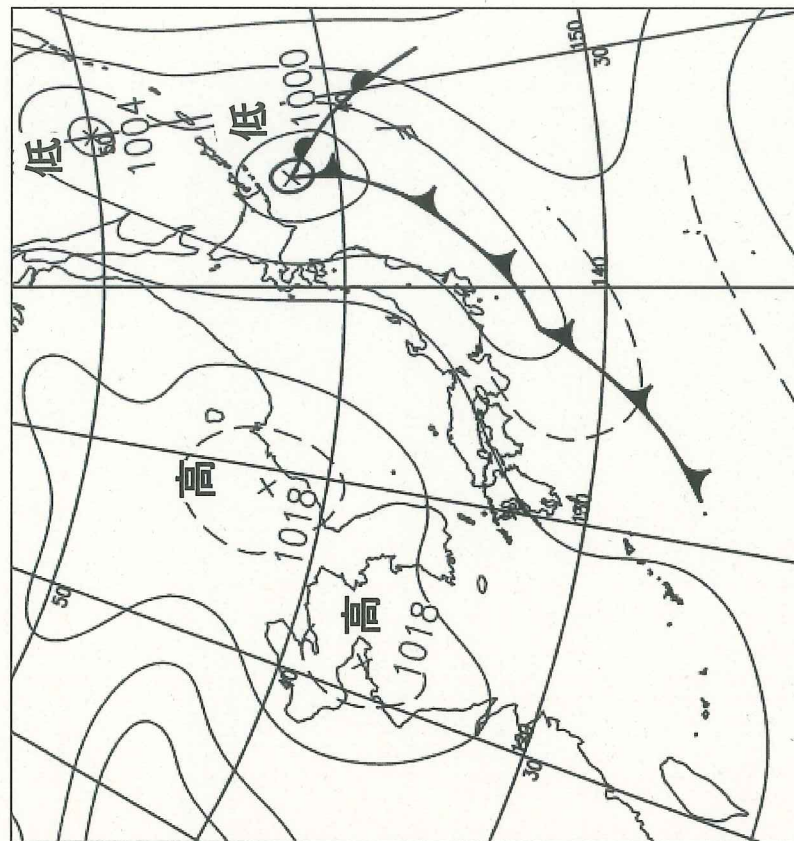


地上天気図 9月24日6時

今夜および明日の予想天気図



予想天気図 9月24日21時



予想天気図 9月25日21時

量的予想

■ 雨

25日12時までの24時間に予想される雨量は、多いところで、

四国地方、東海地方 250ミリ

近畿地方 200ミリ

北陸地方、関東甲信地方 150ミリ

九州北部地方、東北地方 120ミリ

その後も東日本や北日本を中心に雨量は更に増える見込み。

25日夜にかけて警戒が必要。

■ 風

25日にかけて予想される最大風速(最大瞬間風速)は、

北陸地方、東北地方 20メートル(30メートル)

■ 波

25日にかけて予想される波の高さは、

九州北部地方、近畿地方、北陸地方、東北地方 4メートル

平成 26 年 9 月 24 日 10:30 現在
海 上 保 安 庁

台風第 16 号に伴う被害状況と海上保安庁の対応について

1 海上保安庁の体制について

- 第十一管区海上保安本部（那覇市）管内一部部署
9 月 20 日 2000 警戒配備 22 日 1400 解除

2 被害状況

- 現時点において被害情報なし。

3 海上保安庁の対応状況

- 気象警報等に留意し、随時、即応態勢をとり、情報収集を実施。